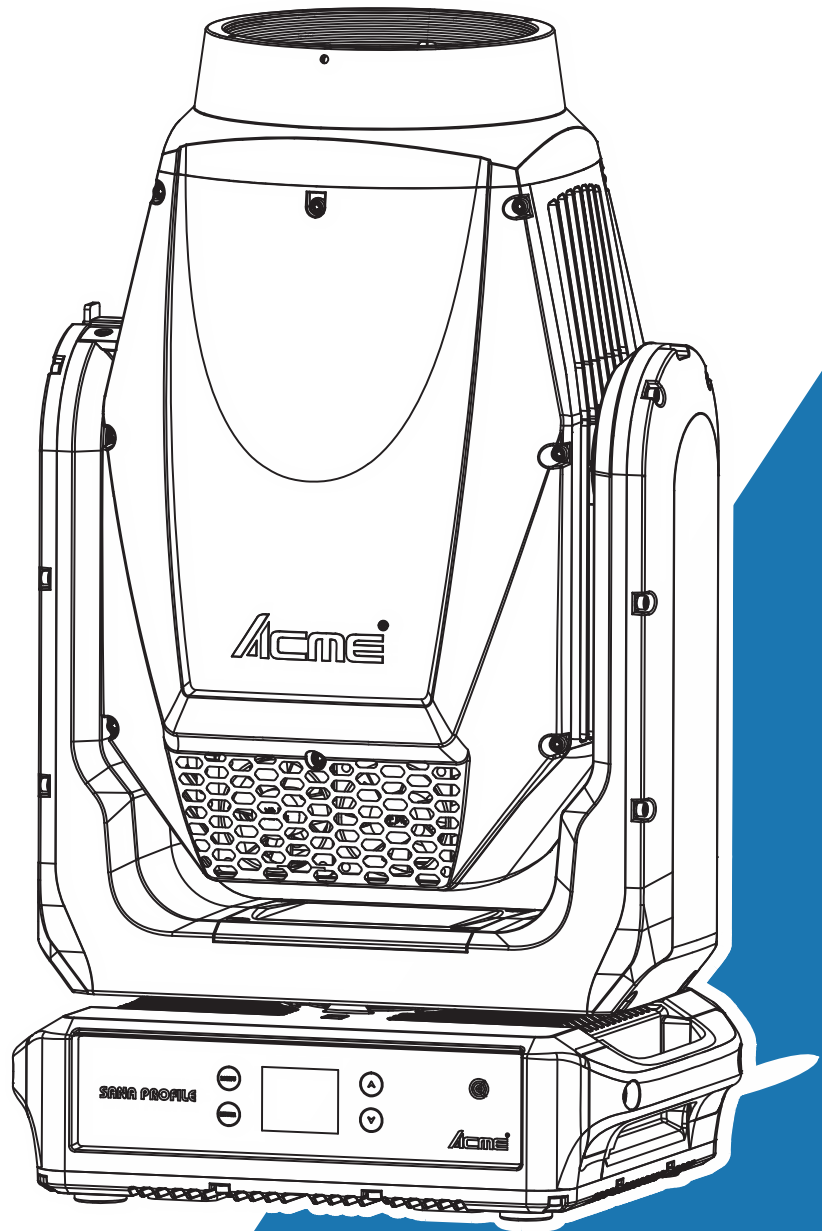


Acme®

SANA PROFILE



User Manual

Please read the instruction carefully before use

目次

01/ 安全上の注意	2
02/ 技術仕様	5
03/ 概要	7
3.1 バッテリー電源	8
04/ 電源とデータの接続	10
4.1 電源の接続	10
4.2 データの接続	11
05/ 器具の取り付け	12
06/エフェクトホイール	16
07/ 操作	20
7.1 コントロールメニュー	20
7.2 ソフトウェアの更新	35
7.3 ホームポジションの調整	38
08/ DMX制御用デバイスの設定	46
8.1 アドレス設定	46
8.2 DMXプロトコル	47
09/ エラー情報	53
10/ トラブルシューティング	65
11/ 器具のクリーニング	66
12/ 承認および認証	67

01/安全上の注意



取り付け、使用、メンテナンスに関する重要な情報が記載されているこの説明書をよくお読みください。

WARNING

この取扱説明書は、今後の参考のために保管してください。本製品を他のユーザーに販売する場合は、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

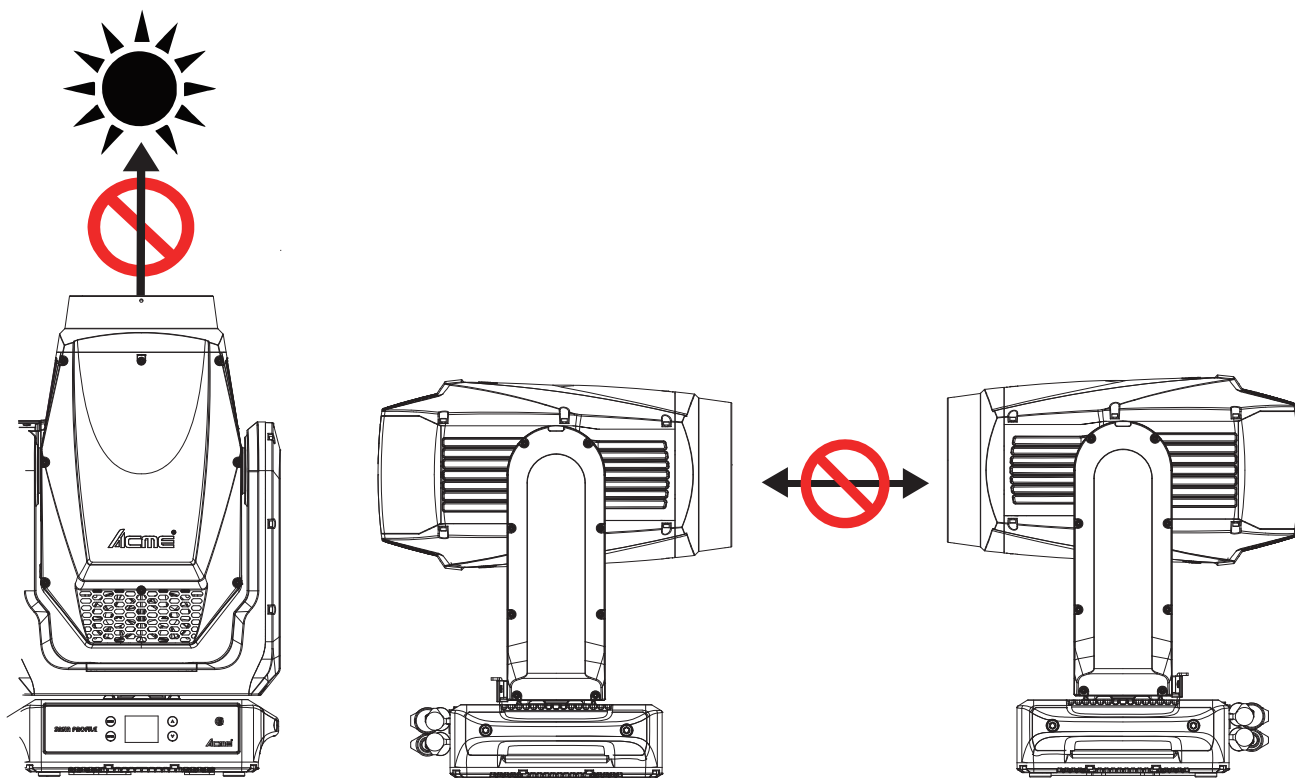
重要：

本取扱説明書の記載内容に従わなかったことが原因で生じた損害は、保証の対象外となります。販売店は、結果として生じた欠陥や問題について一切の責任を負いません。

- ・ ご使用前に開梱し、輸送中の損傷がないか注意深く確認してください。
- ・ 本製品は湿気が多い場所でも使用できます。水に浸さないでください。
- ・ 設置および操作は、必ず資格のある作業者に依頼してください。
- ・ お子様に本製品を操作させないでください。
- ・ 本体を固定する際は、安全チェーン（鋼製、直径4.0mm以上）を使用してください。本体を持ち運ぶ際は 本体のヘッド部分のみではなく、ベース部分を持ってください。
- ・ 本体は、十分な換気のある場所に設置し、隣接する面から50cm以上離してください。
- ・ 通気口が塞がれていないことを確認してください。塞がれていると、本体が過熱します。
- ・ 操作前に、本書または製品の仕様ラベルに記載されている仕様に従い、本製品を適切な電圧に接続していることを確認してください。
- ・ 感電を避けるため、黄/緑の導体をアースに接地することが重要です。
- ・ 最低周囲温度TA：5℃。最高周囲温度TA：40℃。この温度より低い、または高い温度で本製品を使用しないでください。
- ・ 本装置を調光パックに接続しないでください。
- ・ 火災の危険を避けるため、動作中は可燃物を器具から遠ざけてください。
- ・ 電源コードが圧着または損傷していないことを確認してください。損傷している場合は直ちに交換してください。
- ・ 装置の表面温度は最大70℃に達する場合があります。動作中はハウジングに素手で触れないでください。
- ・ 可燃性液体、水、金属が本製品に入らないようにしてください。万が一入った場合は、直ちに主電源を抜いてください。

- 汚れた環境やほこりの多い環境で使用しないでください。定期的に清掃してください。
- 感電の危険があるため、動作中は配線に触れないでください。
- 電源コードを他の配線と絡ませないでください。
- 物体/表面との最小距離は5メートル以上離してください。
- 重大な動作上の問題が発生した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。
- 本製品の電源を何度もオン/オフしないでください。
- ハウジング、レンズ、または紫外線フィルターに目に見える損傷がある場合は、交換してください。
- ハウジングを開けないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。
- 本製品が損傷した場合は、操作しないでください。ご自身で修理を試みないでください。熟練していない方が修理を行うと、損傷や故障につながる可能性があります。必要に応じて、最寄りの正規技術サポートセンターにお問い合わせください。
- 修理を行う前に、本製品の電源コードを抜いてください。
- 本製品を輸送する場合は、元の梱包材を使用してください。
- 本製品を輸送する際には、ヘッドチルトロックが解除されていることを確認してください。
- 製品が点灯している間は、光源に直接目を向けないでください。
- ハウジング、シールド、またはケーブルに損傷が見られる場合は、本製品を操作しないでください。損傷した部品は、直ちに認定技術者に交換を依頼してください。
- 製品が急激な温度変化にさらされた場合は内部に結露が発生する可能性があるため、すぐに電源を入れしないでください。製品が室温に達するまで電源を切ったままにしてください。

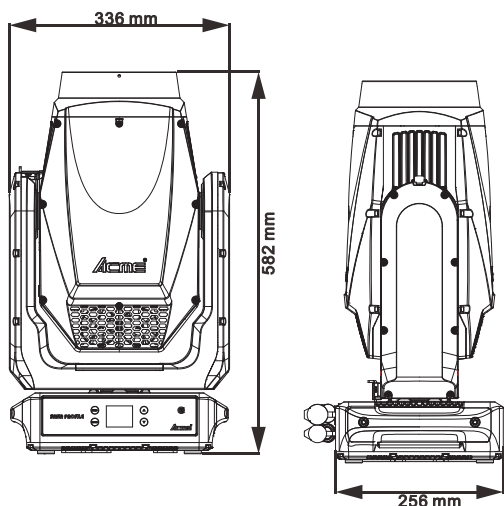
- ・ 直射日光やその他の強力な光源からの光線が照明器具の前面レンズを貫通すると、深刻な内部損傷を引き起こす可能性があります。開梱、設置、使用、および屋外での長時間の無操作中は、いかなる角度からも直射日光やその他の強力な光源からの光線を照明器具の前面レンズに当てないでください。ある照明器具からの光線を別の照明器具に直接当てないでください。



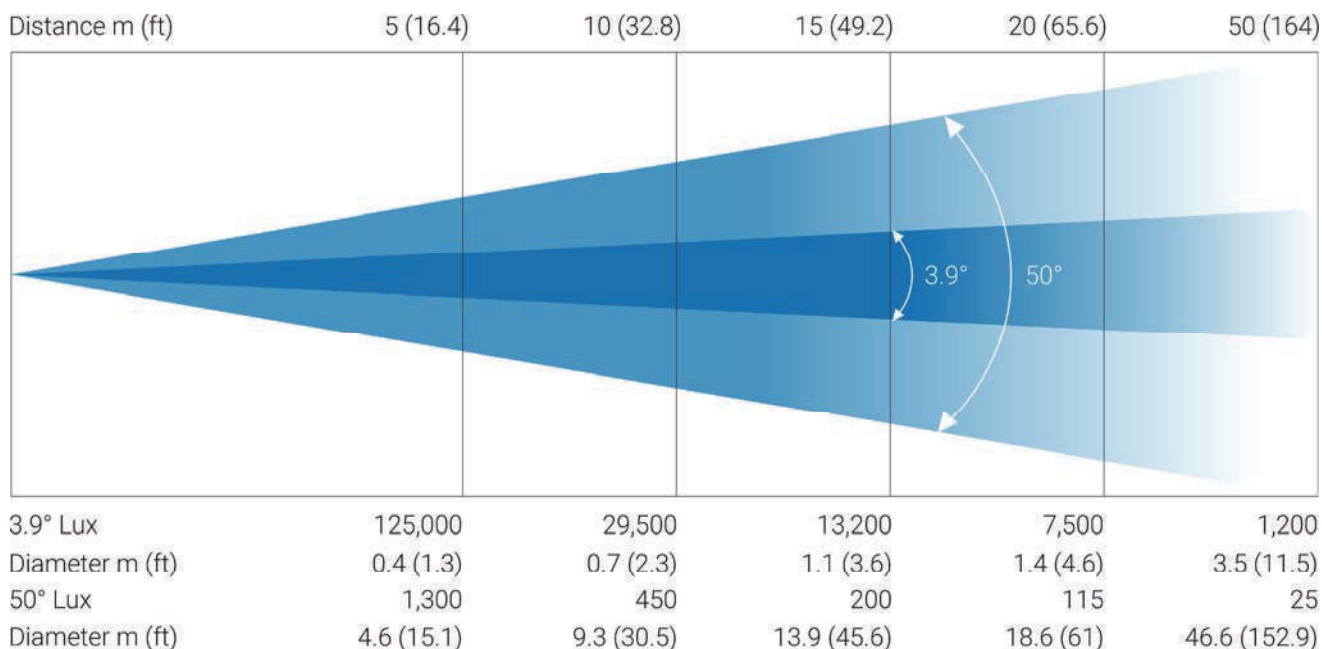
02/ 技術仕様

AC Power	100-240Vac; 50/60Hz		
Max. Power Consumption	570W		
Light Source	SCL330BC-80-R72-000		
Color Temperature	7000K		
Zoom Range	3.9° -50°		
Color Wheel	6 colors + CRI + open		
Gobo Wheels	Static Gobo Wheel	9 gobos + open	
	Rotating Gobo Wheel	7 gobos+ open	
Movement	Pan	INFINITY	
	Tilt	INFINITY	
	16ビットの動作解像度		
	自動パン/チルト 再調整		
安全な輸送とメンテナンスのための機械パネル/チルトロック			
Control and Programming	DMX Channels	45(Framing)/27(Wash)/36(F-Wash)/36(Spot)	
	Protocols	DMX512	
		RDM	
		Art-Net	
		sACN	
Firmware Update	via DMX or USB memory device		
Construction	Display	LCD display	
	主電源接続なしでのユーザー設定用バッテリーバックアップ		
	DMX and RDM Data In/Out	5-pin IP XLR (optional with 3-pin IP XLR)	
	Power In/Out	RJ45 Connectors	
	Protection Rating	Waterproof Power Connector in/out	
Dynamic Effects	IP66 (警告: 通気口を水に浸さないでください。)		
	標準モード: Ra>70; 高演色モード: Ra≥90		
	可変速度の優れたストロボ効果		
	リニアCMYカラー混合		
	可変色温度制御		
	プリズム: 1×4面の円形プリズムおよび1×4面の直線プリズム		
	フロスト: 軽いフロストから中程度のフロストまで		
電動フォーカス			

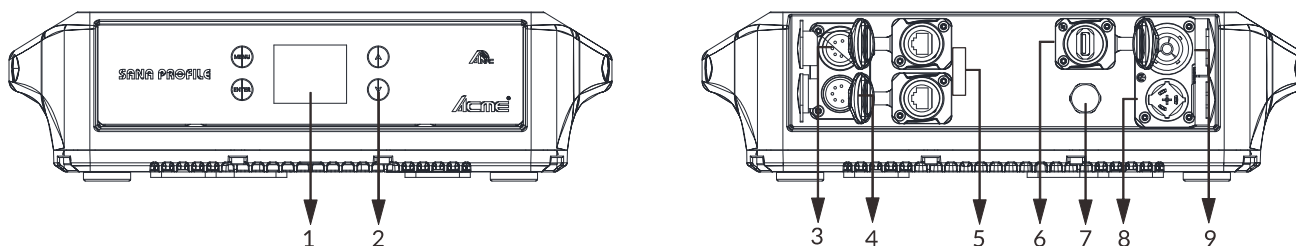
	フレーミング：個別に制御可能な4枚の回転式全閉フレーミングシャッターブレード；フレーミングシステムモジュールの±90° 回転	
Included Items	電源ケーブル	
	1/4回転留め具付きオメガブラケット 2個	
	ユーザーマニュアル（本書）	
Dimensions	336x256x582mm	13.2"×10.1"×23"
Weight	26 kg	57.3 lbs



測光図



03/ 概要



1. Display	各種メニューや選択した機能を表示します	
2. Buttons	MENU	メニューに入る、戻る、またはメニューを終了する
	▲ UP	メニュー内で前に戻る
	▼ DOWN	メニュー内を下へ進む
	ENTER	目的の機能を実行します
3. DMX OUT	DMX 512リンクの場合、5pinXLRケーブルを使用してユニットとDMXコントローラーを接続し、DMX信号に接続します（3pinXLRはオプション）	
4. DMX IN	DMX512リンクの場合、5-pinXLRケーブルを使用して次のユニットをリンクし、信号を出力します。（3pinXLRはオプション）	
5. ETHERNET	機具の情報をメインコントローラーに転送します	
6. FIRMWARE UPGRADE	器具のフォームフェアのアップグレードするために使用されます	
7. RELEASE VALVE		
8. POWER IN	電源に接続します	
9. POWER OUT	次の器具に接続します	

3.1 バッテリー電源

本製品には充電式バッテリーが搭載されています。

バッテリータイプ：14500リチウムイオン電池 (3.7V, 800mAh, 2.96Wh),新しいEUバッテリー
規制 EU2023/1542に準拠



器具や電池を過度な温度にさらさないでください。

電子式器具や電池の端子が金属物によってショートする危険があることを注意してください。

この器具には技術者のみが交換可能な電池が含まれています。

異なる種類の電池や新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使用しないでください
使い切った電池は器具から取り外し、安全に破棄してください。

長期間使用せずに着器具を保管する場合は、電池を取り外す必要があります。

充電式電池の代わりに使い捨て電池を使用しないでください。

改造された電池や損傷した電池を使用しないでください。

誤った種類の電池に交換すると安全装置が機能せず、火災や爆発の危険があります。

電池を火の中や熱いオーブンに投げ入れたり、機械的に粉碎・切断したりすると、
爆発の原因になることがあります。

非常に高温の環境に電池を放置すると、爆発や可燃性の液体や額の露出を引き起こす
可能性があります。

バッテリー駆動のコントロールパネル：

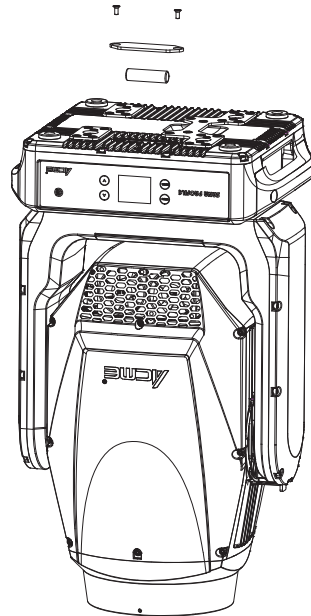
この器具にはバッテリーが内蔵されており、メイン電源に接続されていない場合でもコントロールパネルを使用して器具の設定を行うことができます。バッテリーは器具作動中に充電されます。コントロールパネルの主要な設定オプションはすべてバッテリー駆動時に使用可能ですが、「Fixture Test」と「Reset Function」は使用できません。

器具が電源に接続されていない場合に表示を作動させるには、[↑ UP] ボタンを 3 秒間押し続けてください。ユーザーが操作しない状態が 30 秒続くと、ディスプレイは消灯します。再度表示を作動させるには、[↑ UP] ボタンを 3 秒間押し続けてください。

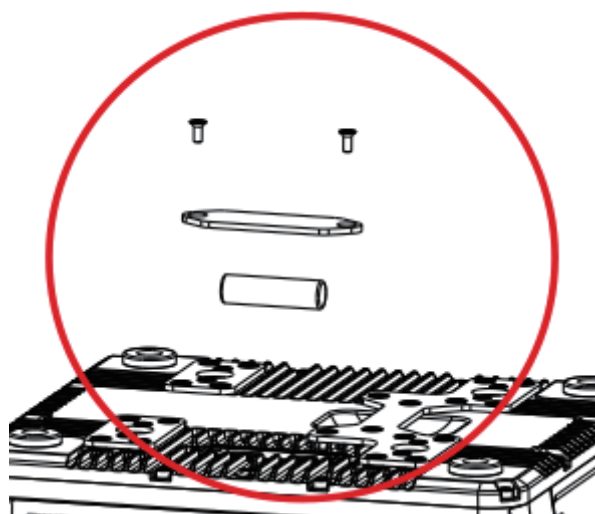
バッテリー交換：

警告! バッテリーを交換する前に、器具を交流電源から切り離してください。バッテリーは必ず同じ種類のものとの交換してください。

1. 器具を交流電源から切り離し、冷えるまで待ちます。
2. 器具の底面カバーの 8 本のネジを外し、底面カバーを取り外します。



3. バッテリーを固定しているバッテリーブラケットのネジを 2 本外し、バッテリーブラケットを取り外します。
4. 使い切ったバッテリーを取り外し、新しいバッテリー (同じタイプのみ) をバッテリーホルダーに挿入します (マイナス (-) をスプリング側に、プラス (+) をスプリングと反対側に)。









5. バッテリーブラケットとアームカバーを再度取り付け、電源を再投入する前にしっかりと閉まっていることを確認してください。

04/ 電源とデータの接続

4.1 電源の接続

この器具は、100-240Vac、50/60HzのAC電源に対応しています。最大消費電力は570Wです。この器具は接地され、AC電源から分離できる必要があります。AC電源は、故障保護のためにヒューズまたは回路ブレーカーを組み込む必要があります。配線および接続作業は、資格を持つ電気技師によって実施されなければなりません。電源ケーブルの色分けは下の図に示されています。

Wire	Color (US)	Wire	Color (EU)	Symbol	Conductor
	black		brown	L	live
	white		blue	N	neutral
	green		yellow/green	\perp or \oplus	ground (earth)

電源コードセットは以下を使用する必要があります: 定格300V、105°C、VW-1のSJOW適合フレキシブルコード、16AWG x 3C、5-15P接続プラグと接続され、定格250V、16AのコネクタモデルSAC3FXが取り付けられています。電源コードの長さは最低914mmである必要があります (これは接続プラグの面からコネクタの面までを測定します)。

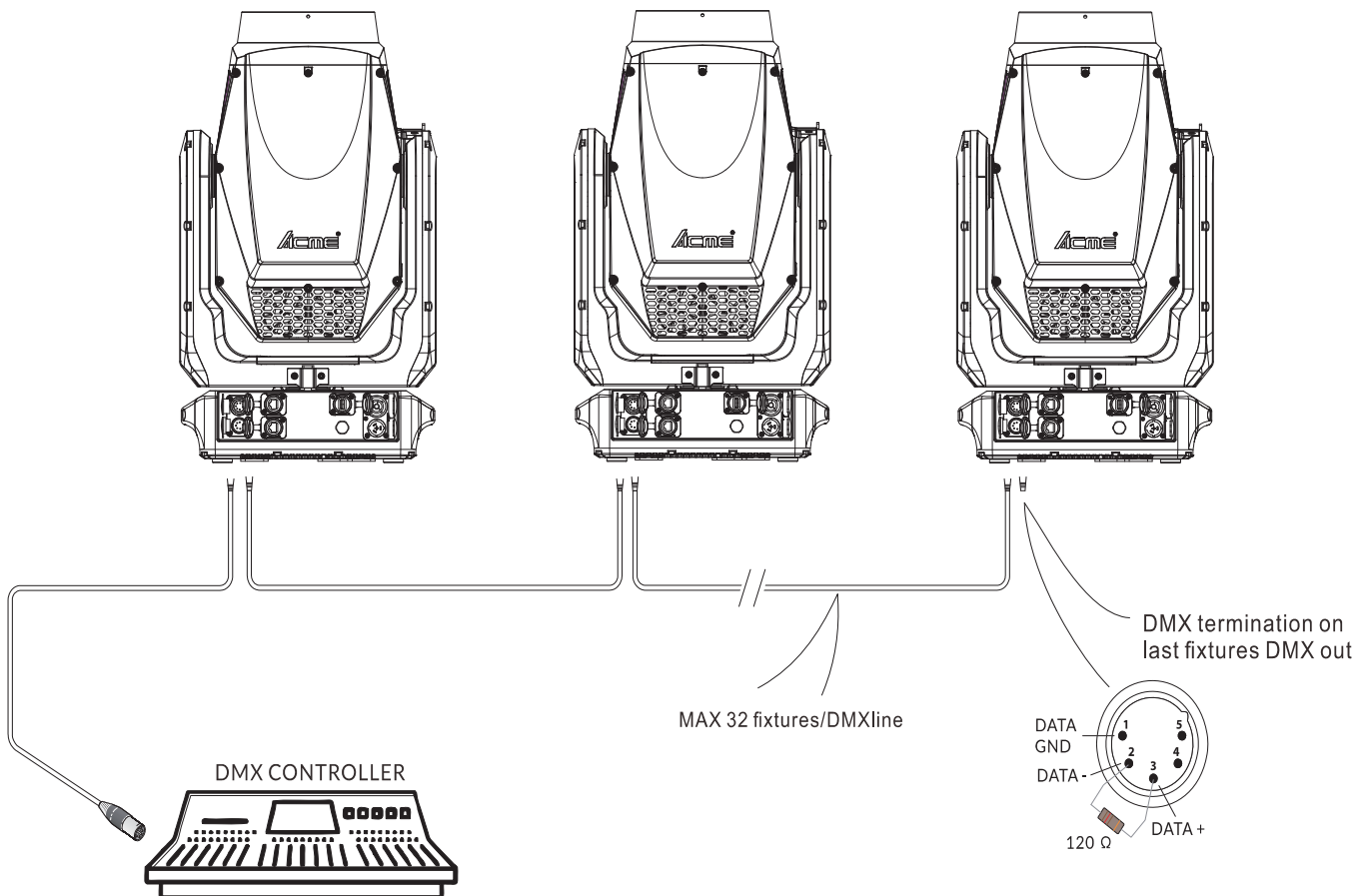
注意! 照明器具を電気調光システムに接続しないでください。損傷を引き起こす可能性があります。

4.2 データの接続

この器具は、DMXの入力および出力用に5ピン（または3ピン）のXLRソケットを装備しています。コントローラーと器具を接続するため、または1つの器具を別の器具と接続するために、RS-485および5ピン（または3ピン）のXLRプラグおよびコネクタ用に設計された高品質のDMXケーブルを使用してください。屋外設置の場合は、屋外使用に適したIP規格のXLRコネクタのみを使用してください。

DMXチェーンの構築：

コントローラーからのDMXデータ出力を器具のデータ入力ソケットに接続します。DMXチェーンの最初の器具のDMX出力を次の器具のDMX入力に接続します。すべての器具が接続されるまで、出力を次の器具の入力に常に接続してください。最大32台の器具を同じDMXリンクに接続できます。データリンク内の最後の器具のDMX出力ケーブルは、120オームのDMXターミネーターで終端してください。



05/ 器具の取り付け

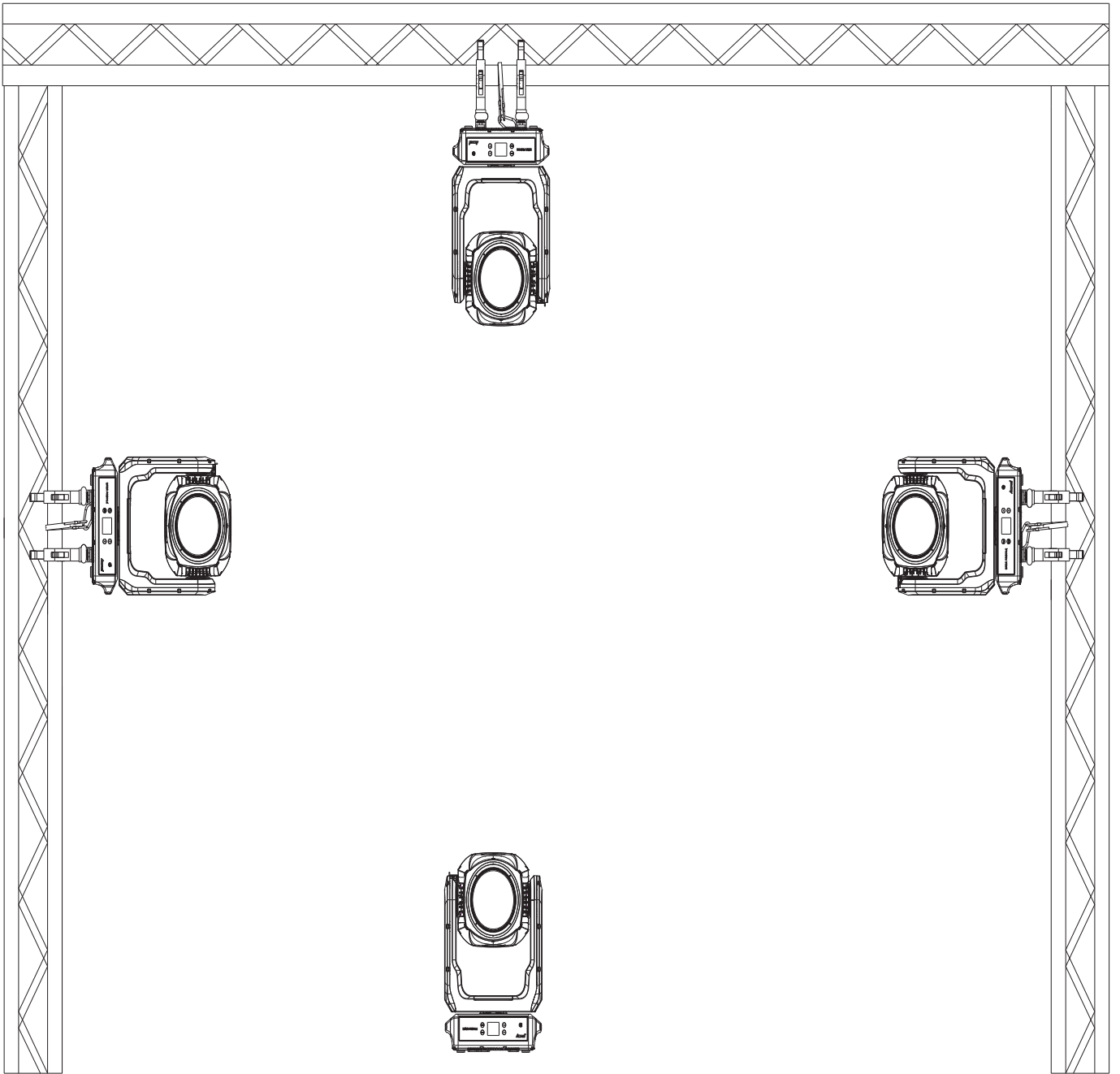
この機器はIP66等級で、屋内外のイベントの両方に対応できるように設計されています。これは次のことを意味します：

- 機器の操作に支障をきたすような量の塵が内部に侵入できない程度に塵から保護されています。
- どの方向からの水流からも保護されています。

資格を持ったオペレーターによって取り付けおよび操作を行ってください。機器は歩行路、座席エリア、または無許可の人員が手を伸ばして機器に触れることができるエリアから離れた場所に設置する必要があります。取付、取り外し、またはメンテナンスを行う際は、決して機器の真下に立たないでください。

常にユニットがしっかりと固定されていることを確認し、操作中に振動や滑り落ちを避けてください。取り付けのトラスまたはエリアが、変形することなく10倍の重量を支えられることを確認してください。この器具を吊り下げ環境に取り付ける際は、クランプが故障場合でも器具が落ちないように、少なくとも器具の重量の12倍を保持できる安全ケーブルを必ず取り付けてください。この器具は、トラスに吊るす、トラスに横向きに取り付ける、または床に立てるという3つの異なる取り付け位置ですべて正常に作動します。クランプが故障した場合に備え、意図しない損傷や怪我を防ぐ安全対策として、必ず安全ケーブルを使用し取り付けてください。

この器具は、劇場、スタジオ、その他類似の場所に適しています。

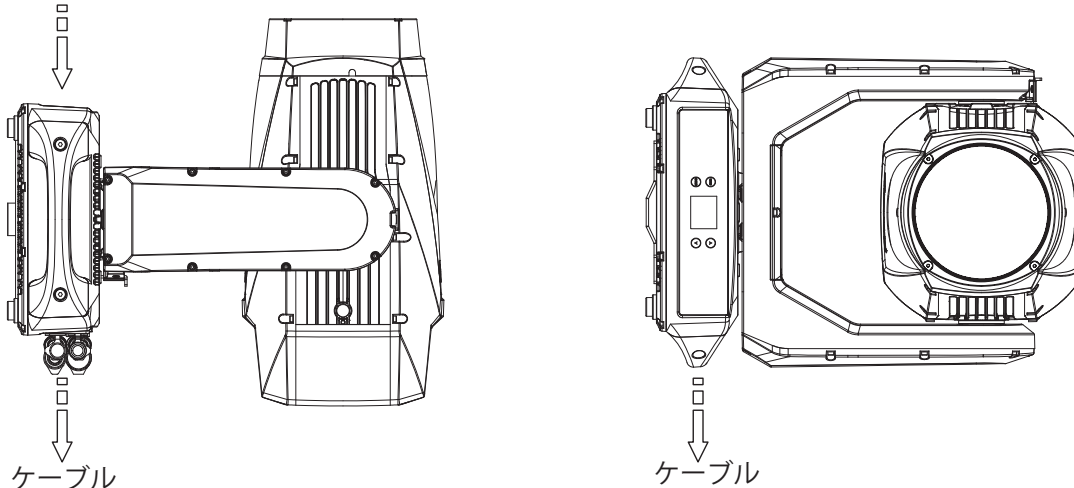




側面の取り付け

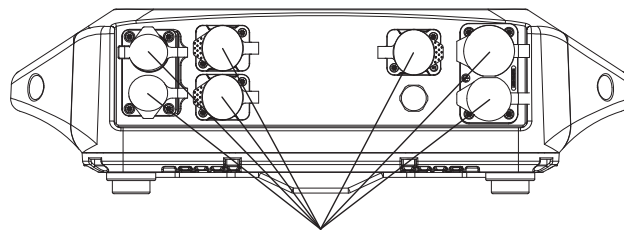
照明器具の IP66 投球を維持するため
接続部周辺への水の蓄積を防ぐため、
すべてのケーブルは地面に向かって配線してください

メニューシステム
LCD ディスプレイ



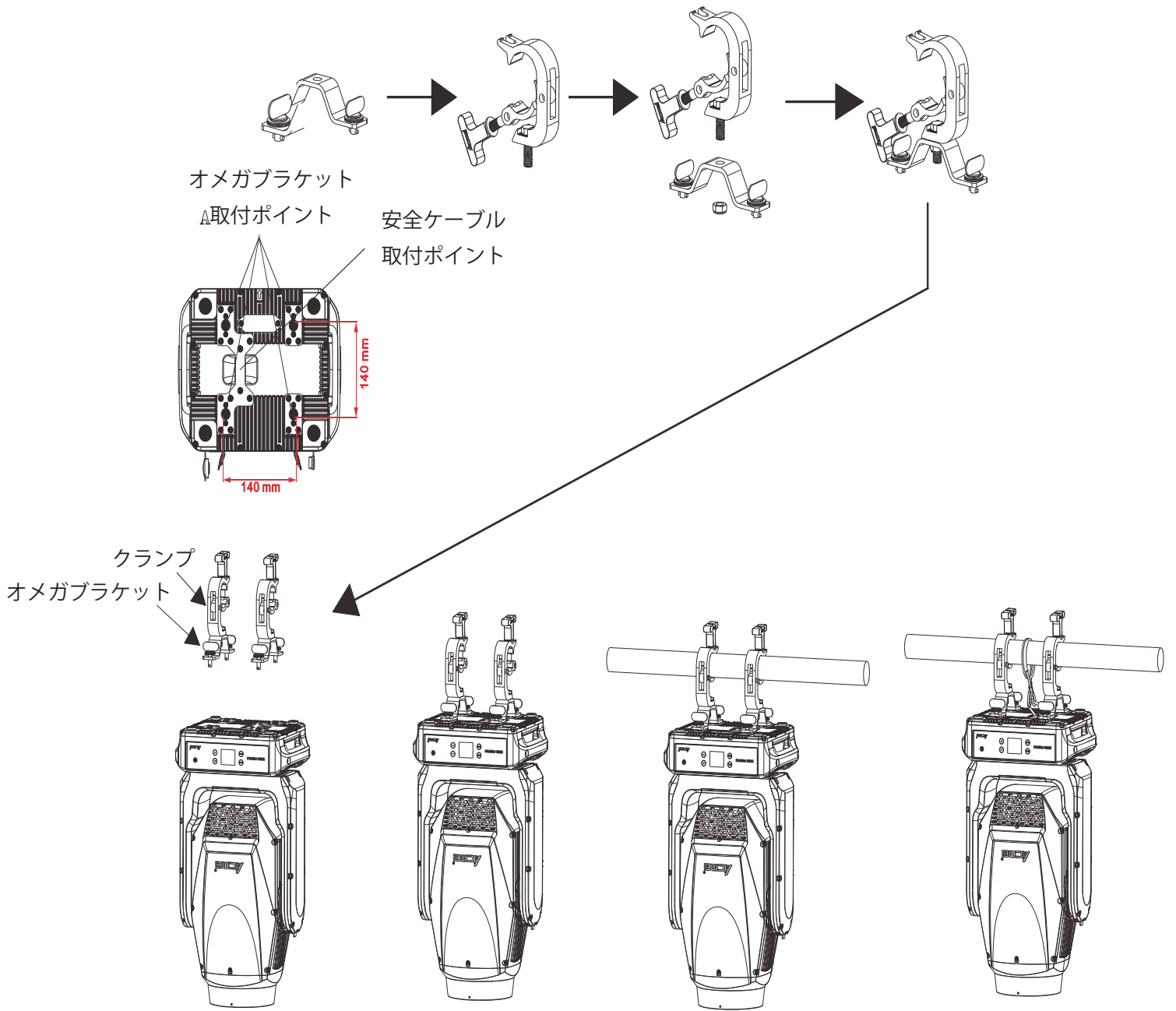
●屋外での使用に適した IP 規格の電源コードとコネクタのみを使用してください。関連するケーブルコネクタを接続する前にパネルコネクタに水漏れやほこりがないか目視で確認してください。パネルコネクタに水がみられる場合は、ケーブルコネクタ、特に電源コネクタを接続しないでください。

照明器具は、定期的なメンテナンスが必要です。パネルコネクタに腐食や焦げ付きがないか注意深く確認し、損傷している場合は速やかに交換してください。

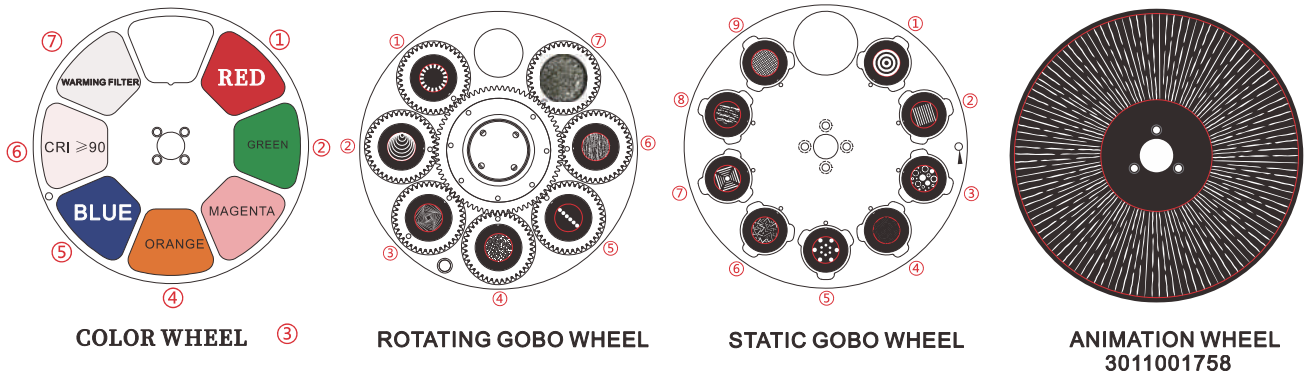


未使用のパネルコネクタはすべて、水、特に海水との接触を避けるため、
ゴムキャップで密閉する必要があります。

器具にオメガブラケットを取り付ける手順：



06/エフェクトホイール

**危険**

ゴボを交換する際は、必ず電源を切ってください
ゴボを交換する前に必ず電源プラグを抜いてください

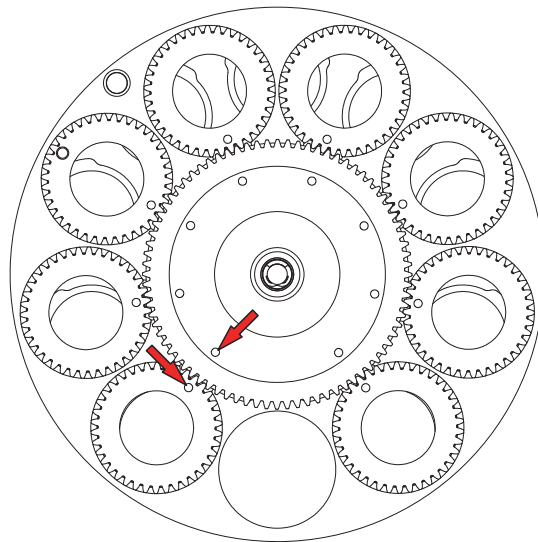
Static Gobo Wheel		
Slot	Name	Part Number
Open	Empty	/
1	Concentric Rings	3011001749
2	Horizontal Stripes	3011001750
3	Floating Bubbles	3011001751
4	Chaotic Grids	3011001752
5	Dot Matrix	3011001753
6	Random Shards	3011001754
7	Geometric Maze	3011001755
8	Vertical Streaks	3011001756
9	Crosshatch Grid	3011001757

Rotating Gobo Wheel		
Slot	Name	Part Number
Open	Empty	/
1	Segmented Radial Burst	3011001743
2	Spiral Vortex	3011001744
3	Hypnotic Swirl	3011001745
4	Grainy Stippling	3011001746
5	Dot Dash Stream	3011001747
6	Horizontal Fine Lines	3011001748
7	Mossy Texture	3015001329

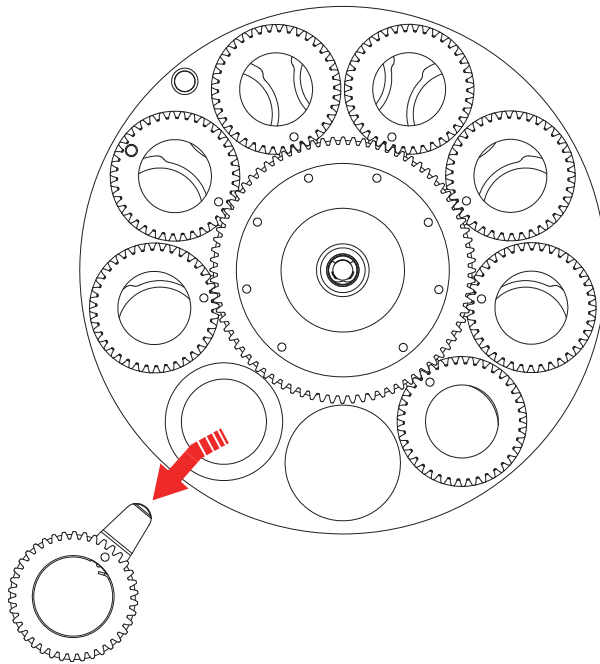
Size of Static Gobos				
Slot	Gobo Diameter	Image Area Diameter	Gobo Thickness	Material
1~9	20mm+0/-0.2mm	10.5mm	1.1mm	Borofloat Glass
Size of Rotating Gobos				
Slot	Gobo Diameter	Image Area Diameter	Gobo Thickness	Material
1~6	20mm+0/-0.2mm	12mm	1.1mm	Borofloat Glass
7	20mm+0/-0.2mm	/	3.8mm	Schott Glass

回転するゴボを使用および取り扱う際には、これらの予防策に従ってください

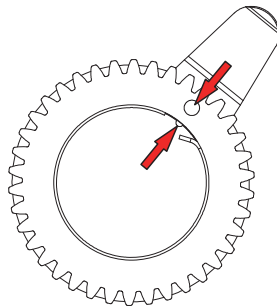
- ▶ オリジナルのゴボには、高温に耐えるように特別に設計されたコーティングが施されています。必ず高温用のボロフロートガラス以上のものを使用してください。交換用ゴボは、標準で提供されるゴボと寸法、構造、材料、品質が一致する必要があります。この要件を満たさないゴボを使用すると、製品保証でカバーされない損傷を引き起こす可能性があります。
- ▶ 両面に暗いコーティングが施されたゴボは使用しないでください。これらは熱を吸収し、光源から直接、または他の光学部品から反射された熱により、耐久性が低下します。
- ▶ ゴボを扱うときは、清潔なニトリルクリーンルーム用手袋を着用してください。
- ▶ コーティング面および非コーティング面を引っかかないようにしてください
- ▶ ゴボの向きの正確さは非常に重要です。ゴボ駆動ホイールとゴボホルダーにある基準マーク（矢印で示されている）の位置に注意してください。ゴボホルダーをホイールから取り外すたびに、マークが正確に揃うまで駆動ホイールを回してください（必要であれば2回回してください）。ゴボホルダーは一度に1つだけ取り外すことをお勧めします。ゴボホルダーをゴボホイールから外した状態で駆動ホイールを回すことは避けてください。これにより、ゴボの向きが正しいまま維持され、ゴボの向きがサービス中に変わったためにキューを再プログラムしたり、器具内のゴボ位置を調整したりする必要がなくなります。



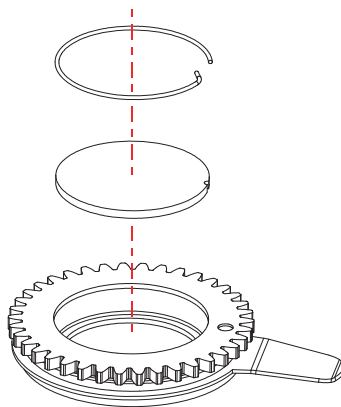
- ▶ ゴボホルダーの舌部がゴボドライブホイールの凹部にどのように嵌合するかを確認してください。ゴボホルダーをゴボホイールから引き出すときです。ゴボホルダーを再取り付けする際は、舌部がドライブホイールの同じ位置にあるようにする必要があります。



- ▶ ゴボホルダーとゴボの位置合わせマーク（矢印付き）の位置に注意してください。位置合わせマークが隣り合うようにゴボを取り付けてください。

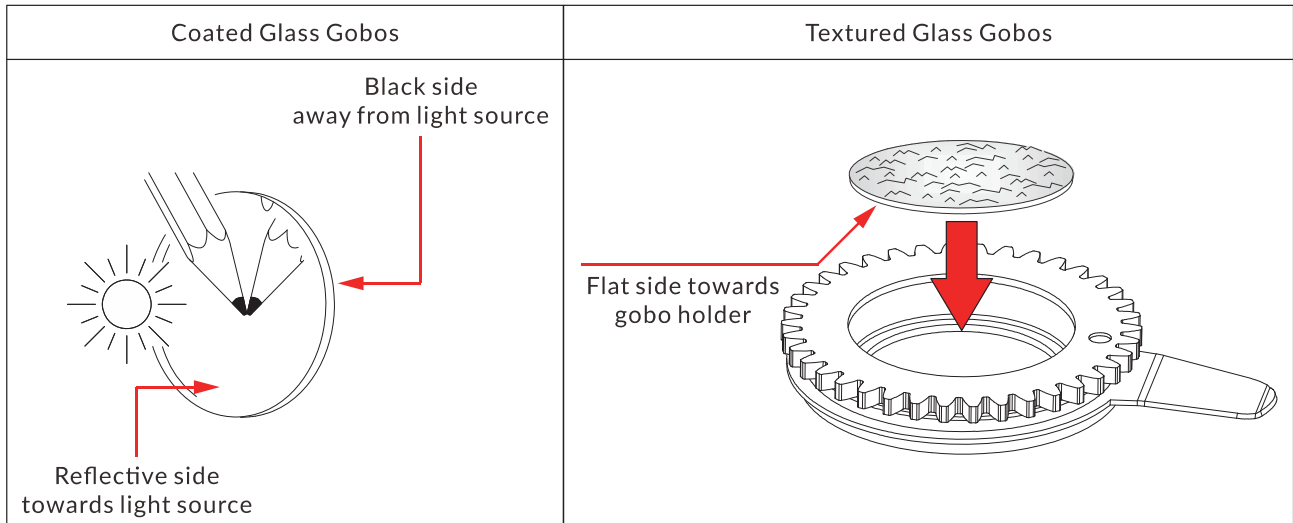


- ▶ ゴボホルダーの歯側を上に向けて、適切な工具（例：プラスチックレバー）を使ってゴボ保持スプリングを注意深く取り外し、その後、元のゴボを取り外します。



- ▶ Holding the new gobo by its edges, taking care to not leave fingerprints on the gobo,

- ▶ 新しいゴボをその縁を持って、ゴボに指紋がつかないように注意しながら、ゴボとゴボホルダーの位置合わせマークを正しく合わせ、反射面（またはテクスチャーガラスゴボの平らな面）が下向きになるようにしてゴボホルダーに挿入します。ゴボがホルダーにしっかり収まっていることを確認してください。ゴボを正しい方向に取り付けるように注意してください。反射面（またはテクスチャーガラスゴボの平らな面）を光源側に、黒い面（またはテクスチャーガラスゴボのテクスチャー面）を前レンズ側に向けないと、熱による損傷を受ける可能性があります。



- ▶ リテーニングスプリングがゴボにできるだけ平らに押しつけられていること、およびリテーニングスプリングを再取り付けする際にゴボがゴボホルダーにしっかりと保持されていることを確認してください。
- ▶ ゴボホルダーおよびゴボ駆動ホイールの基準マークを合わせ、ゴボホルダーを取り付ける際に舌部がゴボ駆動ホイールの正しい位置に押し入っていることを確認してください。取り付け後、ゴボホルダーがホイールにしっかりと保持されていることを確認してください。

7.1 コントローラーメニュー

- コントロールメニューにアクセスするには、[MENU]ボタンを押してください。
- [ENTER]、[↑ UP]、および [↓ DOWN]ボタンを使用してメニュー構造をナビゲートします。
- メニューオプションを選択したり、選択を確認するには、[ENTER]ボタンを押してください。
- 変更をせずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU]ボタンを押すか、30秒待ってください。

長時間操作がない場合、画面は自動的にロックされ、
[MENU]ボタンを長押しすることで解除できます。

主な機能は以下の通りです：

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES		
DMX Settings	DMX Address	1-512	(Default=1)	
	DMX Channel Mode	Mode 1 (45) Framing		
		Mode 2 (27) Wash		
		Mode 3 (36) F-Wash		
		Mode 4 (36) Spot		
	No DMX Status	Blackout		
		Hold		
		Manual		
	View DMX Value			
	Connect Option	Auto		
		DMX		
		Art-Net		
		sACN		
	Network	IP Address	Default 1:002.xxx.xxx.xxx	
			Default 2:010.xxx.xxx.xxx	
			Manual: xxx.xxx.xxx.xxx	
		Sub-Net Mask	xxx.xxx.xxx.xxx	
	Art-Net Settings	Net	0-127	(Default=0)
		Sub-Net	0-15	(Default=0)
		Universe	0-15	(Default=0)
sACN Settings	Universe	1-32000	(Default=1)	
	Priority	0-200	(Default=100)	
Network to DMX	No			

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES
		Yes
Fixture Settings	Pan Invert	No
		Yes
	Tilt Invert	No
		Yes
	P/T Feedback	No
		Yes
	Zoom Invert	No
		Yes
	Pan/Tilt Reset Mode	Standard
		Sequence
	Focus Compensate	Disable
		Near(10m)
		Medium(20m)
		Far(30m)
	Dimmer Speed	Fast
		Smooth
	Dimmer Curve	Linear
		Square Law
		Inv SQ Law
		S Curve
	Fan Mode	Auto
		Quiet
		Super Quiet
	Bright Calibration	50-100
	Blade Mode	Mode 1
		Mode 2
	LED Refresh Rate	900Hz
1000Hz		
1100Hz		
1200Hz		
1300Hz		
1400Hz		
1500Hz		
2500Hz		
4000Hz		
5000Hz		
6000Hz		
10KHz		
15KHz		

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES		
		20KHz		
		25KHz		
	Gobo Short Cut	Enable		
		Disable		
	Color Short Cut	Enable		
		Disable		
	Sun Protection Mode	On		
		Off		
CTB Compensate	Enable			
	Disable			
Display Settings	Display Invert	No		
		Yes		
	Backlight Intensity	1-10	(Default=10)	
	Temperature Unit	° C		
° F				
Fixture Test	Auto Test	Single		
		Cycle		
	Manual Test	Clear	No/Yes	
		Pan	0-255	
		Tilt	0-255	
		Pan Infinity	0-255	
		Tilt Infinity	0-255	
		Pan/Tilt Speed	0-255	
		Cyan	0-255	
		Magenta	0-255	
		Yellow	0-255	
		CTO	0-255	
		Color	0-255	
		Gobo 1	0-255	
		R-Gobo1	0-255	
		Fixed Gobo	0-255	
		Animation	0-255	
		Iris	0-255	
		Prism1	0-255	
		R-Prism1	0-255	
Prism2	0-255			
R-Prism2	0-255			
CRI	0-255			

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES		
		Frost1	0-255	
		Frost2	0-255	
		Zoom	0-255	
		Focus	0-255	
		Strobe	0-255	
		Dimmer	0-255	
		Blade	0-255	
		Blade Down 1	0-255	
		Blade Down 2	0-255	
		Blade Up 1	0-255	
		Blade Up 2	0-255	
		Blade Left 1	0-255	
		Blade Left 2	0-255	
		Blade Right 1	0-255	
Blade Right 2	0-255			
Fixture Information	Fixture Use Hour			
	Light Source Use Hour	Total Hour		
		Light On Hour		
		Reset Hours	Password=050	
	Humidity	Head	Current	Max
		Base	Current	Max
	Temperature	Light Source	Current	Max
	Fan State			
	Firmware Version			
	RDM UID			
Error Logs	Fixture Errors			
	Reset Error Log	No		
		Yes	Password=050	
Reset Function	Pan/Tilt Reset	No		
		Yes		
	Effect Reset	No		
		Yes		
	All Reset	No		
		Yes		
Special Function	USB Upgrade	No		
		Yes		
	Send Upgrade	No		
		Yes		

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES
	Firmware Restore	No
		Yes
	Factory Settings	No
		Yes

DMX Settings

コントロールメニューに入って、DMX Settingsを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使って、**DMX Address, DMX Channel Mode, No DMX Status, View DMX Value, - ConnectOption, Network, Art Net Settings, sACN Settings** または**Network to DMX**を選択してください。

DMX Address

DMX Addressを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用してアドレスを選択し、
ENTERで選択を確定します。

CHANNEL MODE	DMX ADDRESS
(45) Framing	1-468
(27) Wash	1-486
(36) F-Wash	1-477
(36) Spot	1-477

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒お待ちください

DMX Channel Mode

DMX Channel Mode を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って (45)Framing、(27)Wash、(36)F-Wash、
(36)Spot の間で選択し、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

No DMX Status

DMXステータスなし

「No DMX Status」を選択し、ENTERを押します。

UP/DOWN ボタンを使って、次のステータスのいずれかを選択します：
 Blackout (DMX 信号が停止した場合、器具がブラックアウトします)
 Hold (信号が戻るまで、デバイスは最後にアクティブだった DMX 値で現在のモードのまま動作を継続します)
 Manual (デバイスは「Manual Test」メニューに保存された DMX 値を受け入れます)

ENTER で選択を確認します。

メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

View DMX Value

DMX値を表示

View DMX Valueを選択し、ENTERを押してください。

UP/DOWNボタンを使用して、表示したいDMXチャンネルを選択します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Connect Option

接続オプション

Connect optionを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンを使用して、Auto、DMX、Art-Net、またはSACNを選択し、ENTERで確定を押します。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Network

ネットワーク

Networkを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンを使用して、IP address、またはsubnet Maskを選択し、ENTERで確定を押します。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Art-Net Settings

Art-Net設定

Art-Net settingを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンを使用して、Net、subnet MaskまたはUniverseを選択し、ENTERで確定を押します。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

sACN Settings sACN設定

sACN settingを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、Universeまたはpriorityを選択し、
ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Network to DMX ネットワークからDMX

Network to DMXを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYesを選択し、ENTERで確
定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Fixture Settings

コントロールメニューに入り、**Fixture Settings**を選択し、ENTERを押してください
UP/DOWNボタンを使って、**Pan Invert,Tilt Invert,P/T Feedback,Zoom
Invert,Pan&Tilt Reset mode,Focus Compensate,Dimmer Speed, Dimmer Curve,
Fan Mode,LED Refresh Rate, Blade Mode,Gobo Short Cut,Color Short Cut,Sun
Protection**または**CBT Compensate**を選択します。

Pan Invert

Pan Invertを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(pan反転無効)」または「
Yes(pan反転有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Tilt Invert

tilt Invertを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(tilt反転無効)」または「
Yes(tilt反転有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください

P/T Feedback

P/T Feedbackを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(P/T Feedback無効)」または「Yes(P/T Feedback有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Zoom Invert

Zoom Invert を選択し、ENTER を押します。**UP/DOWN** ボタンを使って「No」または「Yes」を選択し、ENTER で選択を確認します。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Pan /Tilt Reset Mode

Pan/Tilt Reset Mode を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使用して Standard または Sequence を選択し、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Focus Compensate

Focus Compensate を選択し、ENTER を押してください。UP/DOWN ボタンを使って、Disable、Near (10m)、Medium (20m)、または Far (30m) を選択し、ENTER で選択を確定してください。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

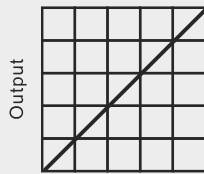
Dimmer Speed

Dimmer Speedを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して**Fast** または **Smooth**を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

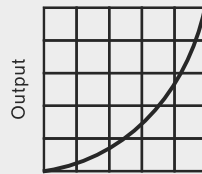
Dimmer Curve

Dimmer Curveを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Linear, Square Law, Inv SQ Law** または **SCurve**を選択し、ENTERで選択を確認します。

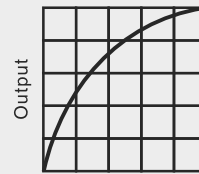
Dimmer Modes



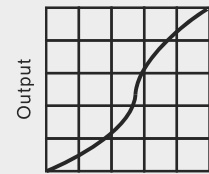
Optically Linear



Square Law



Inverse Square Law



S-curve

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Fan Mode

Fan Mode を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使用して Auto、Quiet、または Super Quiet を選択し、ENTER で選択を確認します。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Bright Calibration

Bright Calibration を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って 50 から 100 の間の値を選択し、ENTER で選択を確認します。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Led Refresh Rate

LED Refresh Rateを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**900Hz、1000Hz、1100Hz、1200Hz、1300Hz、1400Hz、1500Hz、2500Hz、4000Hz、5000Hz、6000Hz、10000Hz、15000Hz、20000Hz**、または **25000Hz**を選択し、ENTERで選択を確認してください。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Blade Mode

Blade Mode を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って Mode1 または Mode2 を選び、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Gobo Short Cut

Gobo Short Cut を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って Enable または Disable を選択し、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Color Short Cut

Color Short Cut を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って Enable または Disable を選択し、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Sun Protection Mode

Sun Protection Mode を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンで Off または On を選択し、ENTER で選択を確認します。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

CTB Compensate

CTB Compensate を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って Enable または Disable を選択し、ENTER で選択を確認します。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Display Settings

コントロールメニューに入り、**Display Settings**を選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、**Display Invert,Backlight Intensity** または **Temperature Unit**を選択します。

Display Invert

Display Invertを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して「**No**（表示通常）」または「**Yes**（表示反転）」を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Backlight Intensi

Backlight Intensityを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、「**1**（暗い）」から「**10**（明るい）」の間の値を選択し、ENTERで確定を押します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Temperature Unit

Temperature Unitを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して°Cまたは°Fを選択し、選択をENTERで確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Fixture Test

コントローラーメニューに入り、UP/DOWNボタンを使用してAuto TestまたはManual Testを選択します。

Auto Test

Auto Testを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して「**Single**」を選択すると、デバイスはすぐに単一の自動自己テストを実行します。「**Cycle**」を選択すると、デバイスはすぐにサイクリック自動自己テストを実行します。選択を確定するにはENTERを押してください。メニューを終了するには、MENUを押してください。

Manual Test

Manual Testを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、手動テストを行うチャンネルを選択し、選択をENTERで確認します。UP/DOWNボタンを使用して値を選択し、選択をENTERで確認します。

メニューを終了するには、MENUを押します。

(手動テスト後、デバイスは元のDMX状態に戻ります。テスト値はデバイスの電源がオフになると自動的に保存されます。)

Fixture Information

コントロールメニューに入り、Fixture Informationを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Fixture Use Hour, Light Source Use Hour, Temperature, Humidity, Fan State, Firmware Version RDM UID** または **Error Logs**を選択します。

Fixture Use Hour

LED Use Hourを選択し、ENTERを押してください。操作時間が表示されます。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Light Source Use Hour

Light Source Use Hour を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使用して、Total Light Source Hour (合計時間) または Light Source On Hour (現在のスイッチオン時間) を選択し、ENTER で選択を確認します。総時間または現在のスイッチオン時間が表示されます。UP/DOWN ボタンを使用して Light Source Hours Reset を選択し、ENTER で選択を確認します。UP/DOWN ボタンを使用してパスワード 050 を設定し、ENTER で選択を確認します。LED の稼働時間がリセットされます。

Humidity

Humidityを選択し、ENTERを押してください。

デバイスの湿度が表示されます。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Temperature

Temperature を選択し、ENTER を押します。
デバイスの温度が表示されます。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Fan State

Fan State を選択し、ENTER を押してください。
ファンの状態が表示されます。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Firmware Version

Firmware Version を選択し、ENTER を押します。ファームウェアバージョンが表示されます。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

RDM UID

RDM UID を選択し、ENTER を押します。RDM UID が表示されます。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

Error Logs

Error Logs を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使用して Fixture Errors を選択し、ENTER で選択を確認します。
エラーリストが表示されます。
UP/DOWN ボタンを使用して Reset Error Log を選択し、ENTER で選択を確認します。
関連するエラーログをリセットする場合は「Yes」を選択してください。
何もリセットしない場合は「No」を選択します。ENTER で選択を確認します。
「Yes」を選択した場合は、UP/DOWN ボタンを使用してパスワード 050 を設定し、ENTER で選択を確認します。関連するエラーログがリセットされます。
メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Reset Function

コントロールメニューに入り、Reset Functionを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Pan/Tilt Reset** , **Effect Reset**または **All Reset**を選択します。

Pan/Tilt Reset

Pan/Tilt Resetを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYes(デバイスは内蔵プログラムを実行しPan/Tiltをホームポジションにリセットします。を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Effect Reset

Effect Resetを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYes(デバイスは内蔵プログラムを実行しEffectをホームポジションにリセットします。を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

All Reset

AllResetを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYes(デバイスは内蔵プログラムを実行してホームポジションに戻ります。を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Special Function

コントロールメニューに入り、Special Functionを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**USB Upgrade** , **Send Upgrade**,**Firmware Rsetore**または **Factory Setting**を選択します。

USB Upgrade

USB Upgradeを選択し、ENTERを押してください。
アップグレードファイルが表示されます。(詳細はソフトウェアのアップデートのセッションをご覧ください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Send Upgrade

Send Upgradeを選択し、ENTERを押してください。
アップグレードする場合は、「Yes」を選択してください。「Yes」を選択しますとフィクスチャーのディスプレイに“Sending Packet, Please Wait...”と表示され、次に“Upgrading, Please Wait...”と表示されます。パーセンテージバーも表示されます。アップグレードされますとフィクスチャーはリセットを実行します。（しばらく時間がかかります）
何も送信しない場合は、「NO」を選択し、ENTERで確定してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Firmware Restore（照明器具のボイスボードを交換した後、交換したボイスボードのソフトウェアバージョンがメインボードのバージョンと一致しない可能性があるため、この機能より、メインボードのソフトウェアすべてのボイスボードに同期できます。

Firmware Rsetoreを選択し、ENTERを押してください。
照明器具のフォームフェアを復元する場合は、「Yes」を選択しますと画面に「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。パーセンテージバーも表示されます。更新が完了すると、照明器具はリセットを実行します。（しばらく時間がかかります）
復元しない場合は、「NO」を選択し、ENTERで確定してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Factory Settings

Factory Settings を選択し、ENTER を押してください。デバイスを工場出荷時の設定にリセットしたい場合は、Yes を選択してください。何もリセットしたくない場合は、No を選択してください。選択をENTERで確認してください。メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ってください。

7.2 アップデートの更新

この機能は資格のある技術者のみが実行してください！ソフトウェアを更新する前に、すべてのメニュー設定を確認してください！最大 32 台の照明器具を同時に接続して更新できることに注意してください。

注意：USB フラッシュドライブを使用してソフトウェアを更新する前に、USB フラッシュドライブが FAT32 ファイルシステムでフォーマットされていることを確認してください。そうでない場合、照明器具は FAT32 でフォーマットされたドライブ上のファイルのみを認識するため、.yfu ファイルを転送する前に USB フラッシュドライブを FAT32 に再フォーマットする必要があります。

Format the USB flash drive:

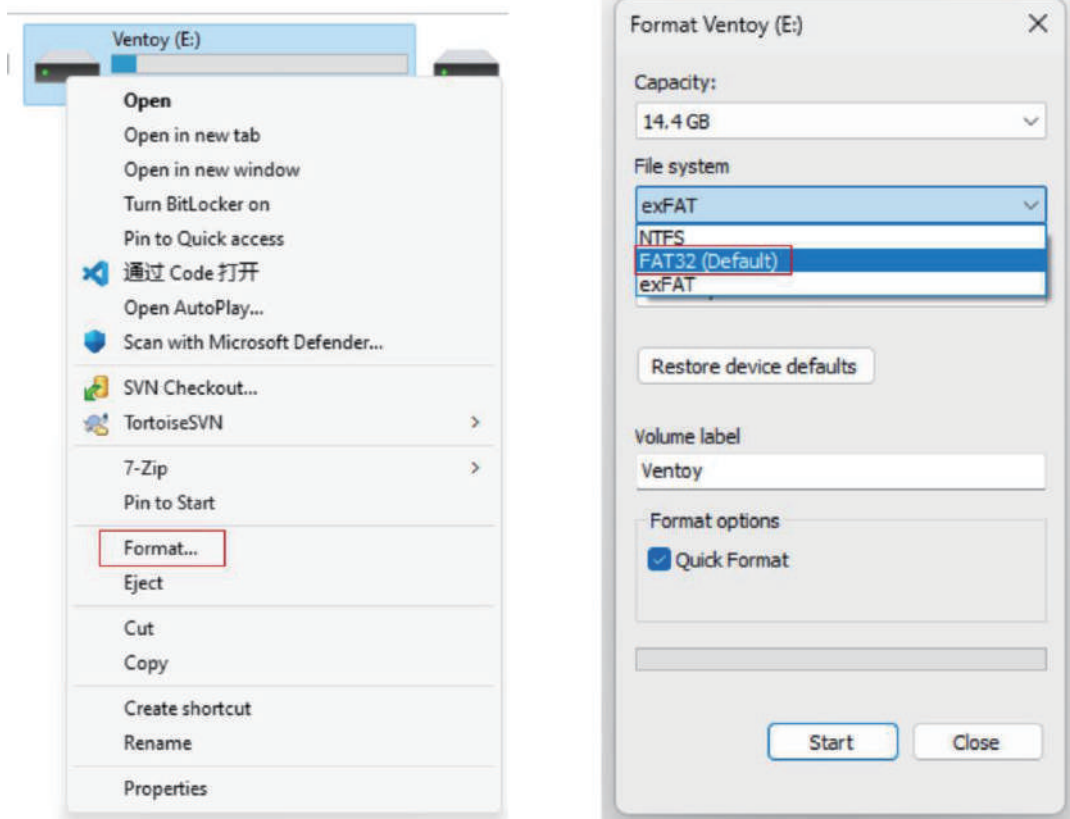
USBフラッシュドライブをフォーマットする

USB フラッシュドライブをコンピュータに接続します。

USB フラッシュドライブのディスクを右クリックします。

「フォーマット」をクリックします。

「FAT32」ファイルシステムを選択し、「開始」をクリックします。



Updating Software:

ソフトウェアの更新

1. ACME のウェブサイトからソフトウェアの更新ファイルをダウンロードします。
2. ソフトウェアファイルを互換性のある USB フラッシュドライブにコピーします。
注意：誤ったファイルを機器にアップロードするリスクを避けるため、フラッシュドライブには他のファイルがないことを確認してください。
3. DMX およびイーサネット接続を切断し、機器の電源を入れます。
4. USB フラッシュドライブを、機器の背面パネルにある FIRMWARE UPGRADE ポートに挿入します。
5. システムメニュー内の「Special Function」を見つけ、ENTER を押します。「USB Upgrade」サブメニューまでスクロールして押します。
- 6 以前にダウンロードされた 2 つのソフトウェアファイルが表示されます。最初のファイル (V00) を選択して ENTER を押します。「Yes」を選択して、2 回の更新プロセスの最初を開始します。「Yes」を選択すると、画面に「Copying Files, Please Wait...」と表示されます。コピーが完了すると、画面に「Upgrading, Please Wait..」と表示され、進行状況バーも表示されます。
7 最初の更新が完了すると、装置はリセットを行います（これには数秒かかる場合があります）。
- 8 リセットが完了したら、再度「Special Function」メニューにスクロールして ENTER を押します。「USBUpgrade」サブメニューにスクロールして押します。
- 9 今回は 2 番目のファイル (Vxx) を選択して ENTER を押します。「Yes」を選択して、2 回目で最後の更新プロセスを開始します。「Yes」を選択すると、画面に再び「Copying Files, Please Wait...」と表示されます。コピーが完了すると、画面に「Upgrading, Please Wait...」と表示され、進行状況バーも表示されます。
- 10 2 回目のアップデートが完了した後、装置は再度リセットを行います（これも時間がかかる場合があります）
- 11 USB フラッシュドライブを取り外します。
- 12 リセットプロセスが完了したら、新しいソフトウェアバージョンを確認して、最新のソフトウェアに更新されていることを確認します。

RDM機能:デバイスの特定のメニューや機能は、RDMプロトコルを介して呼び出すことができます。

異なるコマンドに対して、パラメータIDは以下のように実装されています:

Parameter ID	Command 'Discovery'	Command 'Set'	Command 'Get'
DISC_UNIQUE_BRANCH	√		
DISC_MUTE	√		
DISC_UN_MUTE	√		
SUPPORTED_PARAMETERS			√
PARAMETER_DESCRIPTION			√
DEVICE_INFO			√
DEVICE_MODEL_DESCRIPTION			√
MANUFACTURER_LABEL			√
DEVICE_LABEL		√	√
FACTORY_DEFAULTS		√	√
SOFTWARE_VERSION_LABEL			√
BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID			√
BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL			√
DMX_PERSONALITY		√	√
DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION			√
DMX_START_ADDRESS		√	√
SLOT_INFO			√
SLOT_DESCRIPTION			√
SENSOR_DEFINITION			√
SENSOR_VALUE			√
CURVE		√	√
CURVE_DESCRIPTION			√
DEVICE_HOURS			√
LAMP_HOURS			√
PAN_INVERT		√	√
TILT_INVERT		√	√
IDENTIFY_DEVICE		√	√
RESET_DEVICE		√	√

√-Command implemented for the respective parameter ID
 該当するパラメータIDに対してコマンドが実装されました

7.3 ホームポジションの調整

コントロールメニューにアクセスするには、[MENU] ボタンを押します。
オフセットメニューにアクセスするには、[ENTER] ボタンを長押しします。
[ENTER]、[↑ UP]、[↓ DOWN] ボタンを使用してオフセットメニューをナビゲートします。
メニューオプションを選択するか選択を確認するには、[ENTER] ボタンを押します。
変更せずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU] ボタンを押すか、30秒待ちます。

OFFSET MENU	VALUES
Frequency(1200Hz)	1072~1327
Dimming Start	-500~500
Dim 1 Offset	-500~500
Dim 2 Offset	-500~500
Pan	-128~127
Tilt	-128~127
Cyan	-128~127
Magenta	-128~127
Yellow	-128~127
CTO	-128~127
Color	-128~127
Gobo 1	-128~127
R-Gobo 1	-128~127
Gobo 2	-128~127
Animation	-128~127
Iris	0~255
Prism 1	-128~127
R-Prism 1	-128~127
Prism 2	-128~127
R-Prism 2	-128~127
Frost 1	-128~127
Frost 2	-128~127
Zoom	-128~127
Focus	-128~127
Blade	-128~127

Blade DW 1	-128~127
Blade DW 2	-128~127
Blade UP 1	-128~127
Blade UP 2	-128~127
Blade LF 1	-128~127
Blade LF 2	-128~127
Blade RG 1	-128~127
Blade RG 2	-128~127

Frequency(Hz)

Frequency(Hz) を選択し、ENTER を押します。値を選択するには UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Frequency	VALUES
900Hz	772~1027
1000Hz	872~1127
1100Hz	972~1227
1200Hz	1072~1327
1300Hz	1172~1427
1400Hz	1272~1527
1500Hz	1372~1627
2500Hz	2372~2627
4000Hz	3872~4127
5000Hz	4872~5127
6000Hz	5872~6127
10KHz	9872~10127
15KHz	14872~15127
20KHz	19872~20127
25KHz	24872~25127

Dimming Start

Dimming Start を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -500 から 500 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Dim 1 Offset

Dim 1 Offset を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -500 から 500 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Dim 2 Offset

Dim 2 Offset を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -500 から 500 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Pan

Pan を選択し、ENTER を押します
UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Tilt

Tilt を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Cyan

Cyan を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Magenta

Magenta を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Yellow

Yellow を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

CTO

CTO を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Color

Color を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Gobo 1

Gobo 1 を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

R-Gobo 1

R-Gobo 1 を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Gobo 2

Gobo 2 を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Animation

Animation を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Iris

Iris を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って 0 から 255 の間で値を選択し、ENTER で選
択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Prism 1

Prism1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って
-128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセッ
トメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

R-Prism 1

R-Prism1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って
-128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセッ
トメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Prism 2

Prism2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

R-Prism 2

R-Prism2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Frost 1

Frost1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Frost 2

Frost2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Zoom

Zoom を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Focus

Focus を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade

Blade を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade DW 1

Blade DW 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade DW 2

Blade DW 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade UP 1

Blade UP 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade UP 2

Blade UP 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade LF 1

Blade LF 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade LF 2

Blade LF 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade RG 1

Blade RG 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Blade RG 2

Blade RG 2 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選び、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

8.1 アドレス設定

すべての器具は、DMXコントローラーで操作する際にDMXスタートアドレスを設定する必要があります。これにより、正しい器具が正しい制御信号に応答することが保証されます。不正確な設定を行うと、照明コントローラーからの予測不可能な応答が生じる可能性があります。すべての器具または特定の器具のグループに同じスタートアドレスを設定することも、各個別の器具に異なるアドレスを設定することも可能です。すべての器具を同じDMXアドレスに設定すると、すべての器具が同じように反応します。この場合、1つのチャンネルの設定を変更すると、すべての器具に同時に影響を与えることに注意してください。

各フィクスチャを異なるDMXアドレスに設定すると、それぞれのユニットは設定したチャンネル番号から「受信」します。これは、各フィクスチャのDMXチャンネルの数に基づいています。つまり、1つのチャンネルの設定を変更しても、選択されたフィクスチャにのみ影響を与えます。

例えば、最初のフィクスチャが45チャンネルのDMXモードに設定され、開始DMXアドレスが1の場合、DMXチェーンの次のフィクスチャはDMXアドレスを46に設定する必要があります。最初のフィクスチャが最初の45DMXチャンネルをすべて使用するため、次に利用可能なチャンネルは46になります ($45+1=46 >> 46$)。詳細については、下の表を参照してください。

Channel Mode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address	Unit xxx Address
45 channels	1	46	91	136
36 channels	1	37	73	109
27 channels	1	28	55	82
36 channels	1	37	73	109

8.2 DMXプロトコル

CHANNEL				VALUE	FUNCTION
45ch Framing	36ch F-Wash	27ch Wash	36ch Spot		
1	1	1	1	000-255	PAN 0°→540°
2	2	2	2	000-255	PAN FINE
3	3	3	3	000-255	TILT 0°→270°
4	4	4	4	000-255	TILT FINE
5	5	5	5	000-127 128-189 190-193 194-255	Pan Infinity No Function Counter-Clockwise rotation, fast to slow Stop Clockwise rotation, slow to fast
6	6	6	6	000-127 128-189 190-193 194-255	Tilt Infinity No Function Counter-Clockwise rotation, fast to slow Stop Clockwise rotation, slow to fast
7	7	7	7	000-255	PAN/TILT SPEED Fast to Slow
8	8	8	8	000-255	CYAN 0%→100%
9	9	9	9	000-255	CYAN Fine 0%→100%
10	10	10	10	000-255	MAGENTA 0%→100%
11	11	11	11	000-255	MAGENTA Fine 0%→100%
12	12	12	12	000-255	YELLOW 0%→100%
13	13	13	13	000-255	YELLOW Fine 0%→100%
14	14	14	14	000-255	CTO 0%→100%
15	15	15	15	000-007 008-018 019-029 030-040 041-051 052-063 064-066	COLOR WHEEL Open Color 1 Color 2 Color 3 Color 4 Color 5 Open

				067-069 070-072 073-075 076-078 079-081 082-084 085-087 088-090 091-093 094-096 097-099 100-102 103-105 106-108 109-111 112-127 128-189 190-193 194-255	Open + Color 1 Color 1 Color 1 + Color 2 Color 2 Color 2 + Color 3 Color 3 Color 3 + Color 4 Color 4 Color 4 + Color 5 Color 5 Color 5 + CRI CRI CRI + CTB CTB CTB + Open Open Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
16			16	000-007 008-015 016-023 024-031 032-039 040-047 048-055 056-063 064-072 073-081 082-090 091-099 100-108 109-117 118-127 128-189 190-193 194-255	GOBO WHEEL 1 Open Gobo 1 Gobo 2 Gobo 3 Gobo 4 Gobo 5 Gobo 6 Gobo 7 Gobo 1 Shaking, Slow to Fast Gobo 2 Shaking, Slow to Fast Gobo 3 Shaking, Slow to Fast Gobo 4 Shaking, Slow to Fast Gobo 5 Shaking, Slow to Fast Gobo 6 Shaking, Slow to Fast Gobo 7 Shaking, Slow to Fast Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
17			17	000-127 128-189 190-193 194-255	R-GOBO WHEEL 1 Index 0°→360° Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
18			18	000-255	R-GOBO WHEEL 1 FINE 0%→100%
19			19	000-007	GOBO WHEEL 2 Open

				008-010 011-013 014-016 017-019 020-022 023-025 026-028 029-031 032-034 035-037 038-040 041-043 044-046 047-049 050-052 053-055 056-063 064-066 067-069 070-072 073-075 076-078 079-081 082-084 085-087 088-090 091-093 094-096 097-099 100-102 103-110 111-118 119-127 128-189 190-193 194-255	Gobo 1 Gobo 2 Gobo 3 Gobo 4 Gobo 5 Gobo 6 Gobo 7 Gobo 8 Gobo 9 Gobo 10 Gobo 11 Gobo 12 Gobo 13 Gobo 14 Gobo 15 Gobo 16 No Function Gobo 1 Shaking, Slow to Fast Gobo 2 Shaking, Slow to Fast Gobo 3 Shaking, Slow to Fast Gobo 4 Shaking, Slow to Fast Gobo 5 Shaking, Slow to Fast Gobo 6 Shaking, Slow to Fast Gobo 7 Shaking, Slow to Fast Gobo 8 Shaking, Slow to Fast Gobo 9 Shaking, Slow to Fast Gobo10 Shaking, Slow to Fast Gobo 11 Shaking, Slow to Fast Gobo 12 Shaking, Slow to Fast Gobo 13 Shaking, Slow to Fast Gobo 14 Shaking, Slow to Fast Gobo 15 Shaking, Slow to Fast Gobo 16 Shaking, Slow to Fast Counter-Clockwise rotation, fast to slow Stop Clockwise rotation, slow to fast
20			20	000-007 008-129 130-133 134-255	ANIMATION Open Clockwise Rotation Fast to Slow Stop Counter-Clockwise Rotation slow to fast
21	16	16	21	000-255	IRIS 100%→0%
22			22	000-007 008-255	PRISM 1 Close Open
23			23		R-PRISM 1

				000-127 128-189 190-193 194-255	Index 0°→360° Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Counter-Clockwise Rotation, Slow to Fast
24			24	000-007 008-255	PRISM 2 Close Open
25			25	000-127 128-189 190-193 194-255	R-PRISM 2 Index 0°→360° Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Counter-Clockwise Rotation, Slow to Fast
26	17	17	26	000-007 008-255	CRI Close Open
27	18	18	27	000-255	FROST 1 0%→100%
28	19	19	28	000-255	FROST 2 0%→100%
29	20	20	29	000-255	ZOOM Wide→Narrow
30	21	21	30	000-255	ZOOM FINE
31	22	22	31	000-255	FOCUS 0%→100%
32	23	23	32	000-255	FOCUS FINE
33	24	24	33	000-007 008-015 016-131 132-139 140-181 182-189 190-231 232-239 240-247 248-255	STROBE Close Open Strobe from Slow to Fast Open Fast Open Slow Close from Slow to Fast Open Slow Open Fast Close from Slow to Fast Open Random Strobe from Slow to Fast Open
34	25	25	34	000-255	DIMMER 0%→100%
35	26	26	35	000-255	DIMMER FINE
36	27			000-255	BLADE 0°→180°
37	28			000-255	BLADE DW 1 0%→100%

38	29			000-255	BLADE DW 2 0%→100%
39	30			000-255	BLADE UP 1 0%→100%
40	31			000-255	BLADE UP 2 0%→100%
41	32			000-255	BLADE LF 1 0%→100%
42	33			000-255	BLADE LF 2 0%→100%
43	34			000-255	BLADE RG 1 0%→100%
44	35			000-255	BLADE RG 2 0%→100%
45	36 (No GOBO Short Cut Enable and GOBO Short Cut Disable)	27 (No Blade Mode)	36 (No Blade Mode)	000-005	FUNCTION (To activate following functions, stop in DMX value for at least 3 seconds.)
				006-007	Null
				008-009	Null
				010-019	Null
				020-029	Blade Mode: Mode 1
				030-039	Blade Mode: Mode 2
				040-049	Dimmer Curve Square Law
				050-059	Dimmer Curve Inv Square Law
				060-069	Dimmer Curve Linear
				070-079	Dimmer Curve S
				080-089	Fan Mode: Auto
				090-099	Fan Mode: Quiet
				100-109	Fan Mode: Super Quiet
				110-119	LED Frequency Setting Enable
				120-122	LED Frequency Setting Disable
				123	Null
				124	900Hz
				125	1000Hz
				126	1100Hz
				127	1200Hz
128	1300Hz				
129	1400Hz				
130	1500Hz				
131	2500Hz				
132	4000Hz				
133	5000Hz				
134	6000Hz				
135	10KHz				
136	15KHz				
137	20KHz				
					25KHz

				138-139	Null
				140-149	Reset Pan/Tilt
				150-159	Reset Effect
				160-171	Null
				172-173	Focus Compensate: Disable
				174-175	Focus Compensate: Near (10m)
				176-177	Focus Compensate: Medium (20m)
				178-179	Focus Compensate: Far (30m)
				180-181	Sun Protection Mode : On
				182-183	Sun Protection Mode : Off
				184-199	Null
				200-209	Reset All
				210-219	Dimmer Speed: Fast
				220-229	Dimmer Speed: Smooth
				230-231	Gobo Short Cut: Enable
				232-233	Gobo Short Cut: Disable
				234-235	Color Short Cut: Enable
				236-237	Color Short Cut: Disable
				238-239	CTB Compensate: Enable
				240-241	CTB Compensate: Disable
				242-243	Zoom Invert : No
				244-245	Zoom Invert : Yes
				246-255	Null

器具が故障したとき、エラーコードが表示に連続して表示され、器具が修理されるまで消えません。

CPU-B/C/D/E/F/G/H/I Error

CPU-B/C/D/E/F/G/H/I エラー

PCB基板上の485（DATA）端子が正しく取り付けられているか、または切断されていないか確認してください。PCB基板上の関連する485（DATA）信号回路が損傷していないか確認してください。

External Flash Error

外部フラッシュエラー

外部フラッシュストレージデバイスが正しく挿入され、固定されているか確認してください。互換性がありません。フラッシュストレージデバイスが破損しているか、ファイル形式が正しいか確認してください。

Pan Reset Error

パンリセットエラー

磁石が取り付けられているパンの位置が外れていないか、または破損していないか確認してください。

パンの動作範囲に障害物がないか確認してください。

パンのホール素子が破損していないか確認してください。

パンのホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

パンのモーターが破損していないか確認してください。

パン上のモータードライブ基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Pan Encode Error

パンエンコードエラー

パンのエンコーダーが損傷していないか確認してください。パンのエンコーダーと基板を接続しているリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

Pan Encode No Find

パンエンコードが見つかりません

パン上のエンコーダーとPCBボードを接続しているリードが接触不良または断線していないか確認してください。

Pan Encode Disable

パンエンコード無効

パンのエンコーダーが損傷していないか確認してください。

Tilt Reset Error

チルトリセットエラー

マグネットが取り付けられているチルトの位置が外れていないか、破損していないか確認してください。

チルトの動作範囲に障害物がないか確認してください。

チルト上のホール素子が損傷していないか確認してください。

チルト上のホール素子とPCB基板を接続しているリードが接触不良または断線していないか確認してください。

チルトのモーターが損傷していないか確認してください。

チルトのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Tilt Encode Error

チルトエンコードエラー

チルトのエンコーダーが損傷していないか確認してください。チルトのエンコーダーとPCBボードを接続しているリードが接触不良や断線していないか確認してください。

Tilt Encode No Find

チルトエンコードが見つかりません

チルトのエンコーダーとPCB基板を接続しているリードが、接触不良か断線していないか確認してください。

Tilt Encode Disable

チルトエンコード無効

チルトのエンコーダーが損傷していないか確認してください。

Cyan Reset Error

シアンリセットエラー

シアンカラーホイールに取り付けられている磁石の位置が外れているか、損傷していないかを確認してください。

シアンカラーホイールの操作範囲に障害物がないかを確認してください。シアンカラーホイールのホール素子が損傷していないかを確認してください。シアンカラーホイールのホール素子とPCBボードをつなぐリードが接触不良または断線していないかを確認してください。

シアンカラーホイールのモーターが損傷していないかを確認してください。シアンカラーホイールのモータードライブボードの関連回路が損傷していないかを確認してください。

Magenta Reset Error

マゼンタリセットエラー

マゼンタカラーホイールに取り付けられている磁石の位置が外れているか、損傷していないかを確認してください。

マゼンタカラーホイールの操作範囲に障害物がないかを確認してください。マゼンタカラーホイールのホール素子が損傷していないかを確認してください。マゼンタカラーホイールのホール素子とPCBボードをつなぐリードが接触不良または断線していないかを確認してください。

マゼンタカラーホイールのモーターが損傷していないかを確認してください。マゼンタカラーホイールのモータードライブボードの関連回路が損傷していないかを確認してください。

Yellow Reset Error

イエローリセットエラー

黄色のカラーホイールに取り付けられている磁石の位置が外れていないか、または損傷していないか確認してください。

黄色のカラーホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。

黄色のカラーホイールのホール素子が損傷していないか確認してください。

黄色のカラーホイールのホール素子と PCB 基板を接続しているリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

黄色のカラーホイールのモーターが損傷していないか確認してください。

黄色のカラーホイールのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

CTO Reset Error

CTOリセットエラー

磁石が取り付けられているCTOの位置がずれていないか、または損傷していないか確認してください。

CTOの操作範囲に障害物がないか確認してください。

CTOのホール素子が損傷していないか確認してください。

CTOのホール素子とPCB基板を接続するリードが接触不良や断線していないか確認してください。

CTOのモーターが損傷していないか確認してください。

CTO上のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Color Reset Error

カラーリセットエラー

マグネットが取り付けられているカラーホイールの位置が外れている、または損傷していないか確認してください。

カラーホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。

カラーホイール上のホール素子が損傷していないか確認してください。

カラーホイール上のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

カラーホイールのモーターが損傷していないか確認してください。

カラーホイールのモータードライブボードの関連回路が損傷していないか確認してください。

Rotate Gobo Reset Error

ゴボ回転リセットエラー

磁石が取り付けられている CTO の位置が外れているか、損傷していないかを確認してください。

CTO の作動範囲に障害物がないかを確認してください。

CTO 上のホール素子が損傷していないかを確認してください。

PCB 基板の接触不良や断線がないかを確認してください。

CTO 上のホール素子を接続しているリードが正しく接続されているか確認してください。

CTO 上のモーターが損傷していないかを確認してください。

CTO のモータードライブボードに関連する回路が損傷していないかを確認してください。

R-Gobo Reset Error

R-ゴボリセットエラー

マグネットが取り付けられているゴボホイール1の位置がずれているか、損傷していないか確認してください。

ゴボホイール1の作動範囲に障害物がないか確認してください。

ゴボホイール1のホール素子が損傷していないか確認してください。

ゴボホイール1のホール素子とPCBボードを接続するリード線が接触不良または断線していないか確認してください。

ゴボホイール1のモーターが損傷していないか確認してください。

ゴボホイール1のモータードライブボードの関連回路が損傷していないか確認してください。

Fixed Gobo Reset Error

固定ゴボリセットエラー

磁石が取り付けられているゴボホイール1の位置がずれているか、損傷していないかを確認してください。

固定ゴボの操作範囲に障害物がないか確認してください。

固定ゴボのホール素子が損傷していないか確認してください。

固定ゴボのホール素子とPCBボードを接続しているリード線が接触不良または断線していないか確認してください。

固定ゴボのモーターが損傷していないか確認してください。

固定ゴボのモータードライブボードの関連回路が損傷していないか確認してください。

Animation Reset Error

アニメーションリセットエラー

マグネットが取り付けられているアニメーションホイールの位置が外れていないか、破損していないかを確認してください。

アニメーションホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。

アニメーションホイールのホール素子が破損していないか確認してください。

アニメーションホイールのホール素子と PCB 基板を接続しているリード線が接触不良になっていないか確認してください。

アニメーションホイールのモーターが破損していないか確認してください。

アニメーションホイールのモータードライブボードの関連回路が破損していないか確認してください。

Prism 1/2 Reset Error

プリズム1/2リセットエラー

プリズム1/2の磁石が取り付けられている位置が外れているか、または損傷していないか確認してください。

プリズム1/2の作動範囲に障害物がないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

プリズム1/2のモーターが損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

R-Prism 1/2 Reset Error

R-プリズム1/2ホイールリセットエラー

プリズム1/2の磁石が取り付けられている位置が外れているか、または損傷していないか確認してください。

プリズム1/2の作動範囲に障害物がないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

プリズム1/2のモーターが損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Focus Reset Error

フォーカスリセットエラー

マグネットが取り付けられている位置のフォーカスが外れていないか、破損していないか確認してください。

フォーカスの作動範囲に障害物がないか確認してください。

フォーカス上のホール素子が破損していないか確認してください。

フォーカス上のホール素子とPCB基板を接続するリードが接触不良や断線していないか確認してください。

フォーカスのモーターが破損していないか確認してください。

フォーカスのモータードライブ基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Zoom Reset Error

ズームリセットエラー

ズームに取り付けられた磁石の位置が外れていないか、損傷していないか確認してください。

ズームの動作範囲に障害物がないか確認してください。

ズーム上のホール素子が損傷していないか確認してください。

ズーム上のホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

ズームのモーターが損傷していないか確認してください。

ズームのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Blade Reset Error

ブレードリセットエラー

ブレードに取り付けられた磁石の位置がずれていないか、損傷していないか確認してください。

ブレードの作動範囲に障害物がないか確認してください。

ブレードのホール素子が損傷していないか確認してください。

ブレードのホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

ブレードのモーターが損傷していないか確認してください。

ブレードのモーター駆動基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Base Fan A 1/2 Start Err

ベースファンA1/2起動エラー

ファンが動作していないか確認してください。ファンの配線が正しく接続されているか、または外れていないか確認してください。

ファンが損傷していないか確認してください。ファンの作動範囲に障害物がないか確認してください。

Head Fan G/F/D Start Err

ヘッドファンG/F/D 起動エラー

ファンが動作していないかどうかを確認してください。ファンのリードが所定の位置に取り付けられているか、または切断されているかを確認してください。ファンが損傷していないかを確認してください。ファンの作動範囲に障害物がないかを確認してください。

Led Temp. Error

LED温度エラー

温度検出基板が正常かどうか確認してください。温度検出基板の部品が損傷していないか確認してください。温度検出基板のリードが所定の位置に取り付けられているか、または断線していないか確認してください。

LED Timeout Use

LED タイムアウト使用

LED Too Hot Off

LED 高温 オフ

器具の温度が85℃に達すると、器具を保護するために自動的に電源が切れます。

Base Humidity Error

ベース湿度エラー

湿度センサーが故障していないか確認してください。湿度センサーを接続しているリードが正しく取り付けられているか、または外れていないか確認してください。

Head Humidity Error

ヘッド湿度エラー

湿度センサーが故障していないか確認してください。湿度センサーを接続しているリードが正しく取り付けられているか、または外れていないか確認してください。

Base Humi. Too High

ベース湿度が高すぎると

器具のハウジングを分解して除湿します。

Head Humi. Too High

ヘッド湿度が高すぎると

器具のハウジングを分解して除湿します。

Memory Error

メモリエラー

メモリICが繰り返しエラーを報告する場合は、マザーボードを交換してください。

Network Error

ネットワークエラー

ネットワークケーブルが正しく差し込まれており、損傷がないか確認してください。

器具の IP アドレスとネットワーク設定がコントロールシステムの構成と一致しているか確認してください。

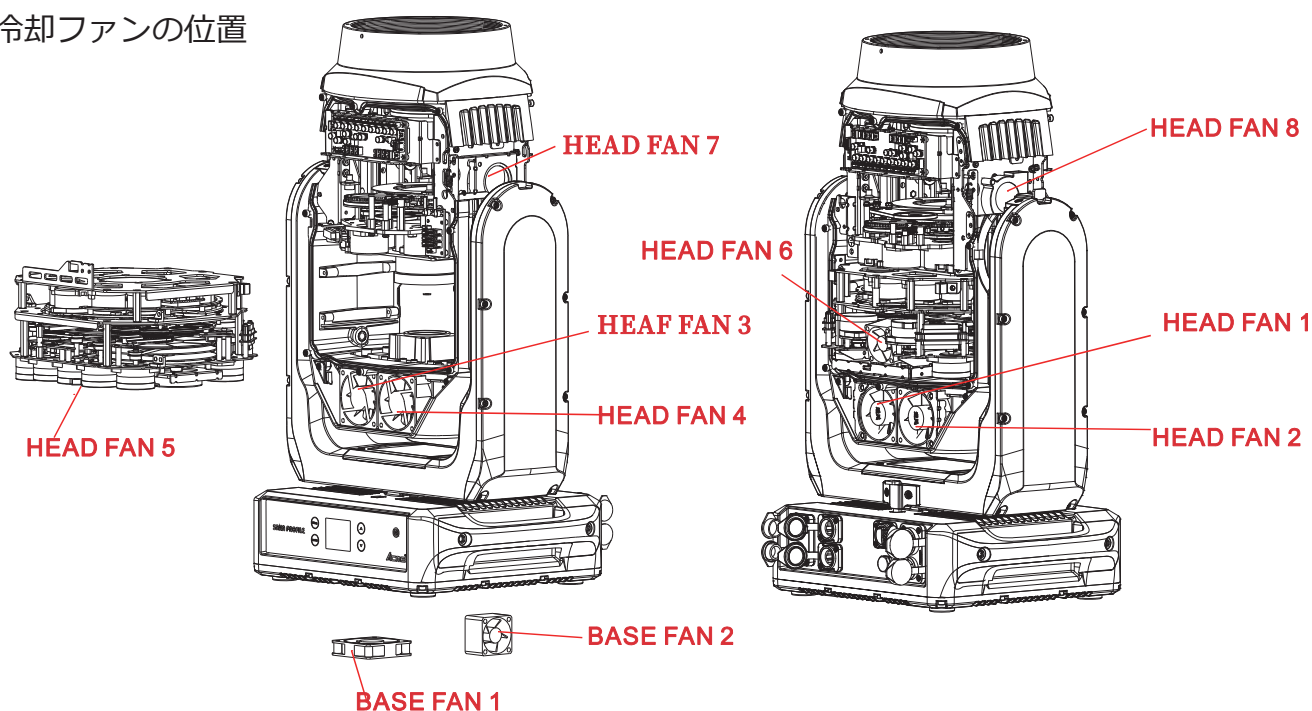
スイッチやネットワークルーターが正常に動作しており、十分な空きポートがあるか確認してください。

コントロールソフトウェアのネットワークプロトコル設定（例：Art-Net、sACN）が器具と互換性があることを確認してください。

ワイヤレス DMX を使用する場合は、信号の安定性と受信機の状態を確認してください。

Position of cooling fans:

冷却ファンの位置



Cooling Fans	Part Number	V	W	Position
Base Fan 1	3014001422	DC 24V	3.6W	A-FAN1
Base Fan 2	3014001428	DC 24V	7.2W	A-FAN2
Head Fan 1	3014001440	DC 24V	3.4W	G-FAN1
Head Fan 2				G-FAN2
Head Fan 3				G-FAN3
Head Fan 4				G-FAN4
Head Fan 5	3014001282	DC 24V	2.4W	F-FAN2
Head Fan 6	3014001428	DC 24V	7.2W	F-FAN1
Head Fan 7	3014001300	DC 24V	2.9W	D-FAN1
Head Fan 8	3014001300	DC 24V	2.9W	D-FAN2

10/トラブルシューティング

問題	考える原因	対策
器具が反応しないか、オフになっている	器具に電源が供給されていません。	電源がオンになっていて、ケーブルが差し込まれていることを確認してください。
	PSU から出力がありません。	PSU を交換してください。
照明器具が突然消えた	電源が切れました。	電源、スイッチ、ブレーカーを確認してください
光の出力が断続的に途切れた	器具が熱すぎます。	器具に保存されているエラーメッセージを確認してください。 器具を冷やしてください。 器具を清掃してください。 周囲温度を下げてください。
器具が突然応答しなくなった	DMX ケーブルが切断していません。	DMXケーブルを点検してください。
器具が不規則または異常に動作した	DMX アドレスまたは DMX モードが正しくありません。	正しい DMX アドレスまたはモードを調べて入力してください。
	DMX リンクが終端されていません。	DMX リンクの端に XLR 120 オーム DMX 終端を取り付けてください。
	データリンクが不良です。	不良なケーブルや接続を交換または修理してください。
	器具の 1 つに欠陥があり、リンク上のデータ伝送を妨げています。	破損した器具を追跡して隔離します。 資格のある技術者に器具の修理を依頼してください。
パン/チルトがガタついた	パンチルトロックは解除されません。	パン/チルトのロックを解除してください
	障害物がパン/チルトのクリアランス内にあります。	パン/チルトの自由な動作を妨げる障害物がないか点検し、取り除いてください。
	ホール素子が故障しています。	ホール素子を交換してください。
	磁気の耐久制が落ちています。	磁気を交換してください。

定期的な清掃は、器具の寿命と性能にとって非常に重要です。ほこり、汚れ、煙の粒子、霧の液体の残留物などの蓄積は、器具の光の出力と冷却を劣化させます。照明器具の清掃スケジュールは、運用環境に応じて大きく異なります。そのため、器具の正確な清掃間隔を指定することは不可能です。頻繁な清掃が必要になる可能性のある環境要因には以下が含まれます：

- 煙や霧の機械の使用。
- 高い風量（たとえば、空調のベントの近くで）。
- 空気中のほこり（舞台効果、建物の構造および設備、または屋外イベントでの自然環境などから）。

これらの要因の一つ以上が存在する場合、運用開始から最初の数時間以内に器具を点検し、清掃が必要かどうかを確認してください。定期的に再確認してください。この手順により、ご自身の具体的な状況における清掃要件を評価することができます。器具を清掃する際は、以下の注意事項に従ってください：

- 清潔で乾燥した明るい場所で作業してください。
- 優しい力で丁寧に使用してください。水と中性洗剤の溶液で湿らせた柔らかい無繊維の布を推奨します。決してアルコール、溶剤、または研磨剤を使用しないでください！光学部品の清掃には注意を払ってください：表面は脆弱で簡単に傷がつきます。

12/承認及び認証

この製品はテストされ、以下の基準に適合していることが確認されました。

- 2014/30/EU - Electromagnetic Compatibility (EMC)

2014/35/EU - Low Voltage Directive (LVD)

cETLus Approved (Control #5000057)

UK SI 2016 No. 1091: Electromagnetic Compatibility Regulations 2016

UK SI 2016 No. 1101: The Electric Equipment (Safety) Regulations 2016



この文書に記載されている情報は予告なしに変更されることがあります。最新の情報については、www.acmelighting.com をご覧ください。



www.acmelighting.com